

2018年度 和泉短期大学 シラバス

授業科目名	教育実習(幼稚園)	教員氏名	久保小枝子/横川剛毅/櫻井奈津子/武石直子/松山洋平/片山知子/平沼晶子/矢野由佳子/井狩芳子/中野陽子/八代陽子/山本美貴子	
学年	2年	開講学期	前期	
授業形態	実習	単位数	4単位	
必修・選択	幼免必修			
テーマ	・今までの実習体験を活かしながら、幼稚園での実践体験を通して、保育者の専門性を学び、保育者を志す者としての自身の課題に向き合う。			
ディプロマポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。			
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。			
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。			
カリキュラムポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する		
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う		
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける		
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う		
授業の概要	・幼稚園教諭免許状取得にかかわる必修の実習として、幼稚園において観察・参加実習を行う。 ・幼稚園の生活に参加し、幼児理解と幼稚園の機能や教師の職務について学ぶ。			
授業の到達目標	(1)幼稚園の保育の流れを理解し、主体的に保育に参加する。 (2)子どもの育ちを理解し、それに応じた保育者の援助や役割および保育の内容や展開について学ぶ。 (3)子どもの実状に応じた指導計画の立案と実践・評価を通して、計画と実践の関係について学ぶ。 (4)幼稚園と家庭や地域との連携について学び、幼稚園の社会的役割について考え、保育者の役割や職務内容について理解を深める。			
テキスト	『実習ルールブック』(和泉短期大学) 『事前・事後学習のポイントを理解！ 保育所・施設・幼稚園実習ステップブック』(みらい)			
参考書	『幼稚園教育要領』『幼稚園教育要領解説』(文部科学省)			
ポートフォリオ	・実習指導授業内で示されたワークシートについて取り組みポートフォリオに綴ること。			
成績評価方法	①実習登録手続きに関する状況 ②事前の書類(オリエンテーション報告書等)提出の状況 ③実習中の状況(巡回指導時の状況も含む) ④実習への出席状況 ⑤実習先からの実習評価 ⑥実習日誌提出、事後に必要な書類提出(欠席届等)の状況 ⑦実習日誌の記述内容を総合的に評価する。			